



2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月11日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL <http://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷信義
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 定時株主総会開催予定日 2019年5月30日 配当支払開始予定日 2019年5月31日
 有価証券報告書提出予定日 2019年5月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期の連結業績(2018年3月1日~2019年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	3,864	△3.4	407	△17.5	438	△15.5	281	△21.4
2018年2月期	3,999	△2.7	493	△2.0	519	△0.7	357	3.6

(注) 包括利益 2019年2月期 △972百万円(—%) 2018年2月期 1,088百万円(△24.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年2月期	23.25	—	2.4	1.6	10.5
2018年2月期	29.57	—	3.0	1.9	12.3

(参考) 持分法投資損益 2019年2月期 一百万円 2018年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期	26,108	11,291	43.2	932.97
2018年2月期	27,993	12,324	44.0	1,018.31

(参考) 自己資本 2019年2月期 11,291百万円 2018年2月期 12,324百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年2月期	521	△119	△65	1,324
2018年2月期	717	△12	△695	987

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00	60	16.9	0.5
2019年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00	60	21.5	0.5
2020年2月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		26.2	

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,932	1.2	163	△24.5	189	△21.5	121	△19.6	10.00
通 期	3,901	0.9	323	△20.7	351	△20.0	231	△17.9	19.09

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社、除外 一社
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期	12,170,000株	2018年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	2019年2月期	66,937株	2018年2月期	66,877株
③ 期中平均株式数	2019年2月期	12,103,075株	2018年2月期	12,103,463株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年2月期の個別業績（2018年3月1日～2019年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	2,015	△0.7	361	△14.3	404	△11.6	263	△17.2
2018年2月期	2,030	△0.2	422	△4.8	457	△3.4	317	△3.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年2月期	21.75		—					
2018年2月期	26.25		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期	24,478	10,022	40.9	828.06
2018年2月期	26,287	11,053	42.1	913.29

(参考) 自己資本 2019年2月期 10,022百万円 2018年2月期 11,053百万円

2. 2020年2月期の個別業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,018	0.8	173	△24.0	114	△22.0	9.42
通 期	2,030	0.7	309	△23.6	206	△21.7	17.02

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

当事業年度より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢・個人消費が改善し、景気は総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、当連結会計年度の売上高は3,864,939千円(前期比3.4%減)、営業利益は407,187千円(前期比17.5%減)、経常利益は438,670千円(前期比15.5%減)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は281,425千円(前期比21.4%減)となりました。

これを事業のセグメント別にみると、不動産賃貸事業につきましては、売上高が1,901,272千円で7,842千円(前期比0.4%)の減収となり、劇場設備の更新に係る費用の増加及び固定資産税等の負担増により、セグメント利益は762,727千円で53,798千円(前期比6.6%)の減益となりました。

食堂・飲食事業につきましては、売上高は758,366千円で8,181千円(前期比1.1%)の減収となり、人件費等の経費増により、セグメント利益は25,900千円で4,537千円(前期比14.9%)の減益となりました。

売店事業につきましては、売上高は木挽町広場の売上減少等により1,205,300千円で118,677千円(前期比9.0%)の減収、セグメント利益は人件費の減少はあったものの116,381千円で19,084千円(前期比14.1%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,884,839千円減少し26,108,502千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ335,967千円増加し1,435,200千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加337,077千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,220,807千円減少し24,673,301千円となりました。主な要因は、減価償却による有形固定資産及び無形固定資産の減少496,796千円、投資有価証券を時価評価したことによる減少1,808,409千円であります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ851,925千円減少し14,816,683千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ69,242千円減少し764,218千円となりました。主な要因は、買掛金の減少66,919千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ782,682千円減少し14,052,465千円となりました。主な要因は、長期前受金の減少292,809千円、投資有価証券を時価評価したこと等による繰延税金負債の減少490,883千円であります。

当連結会計年度末の純資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ1,032,914千円減少し11,291,818千円となりました。主な要因は、投資有価証券を時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の減少1,253,480千円及び利益剰余金の増加220,910千円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動により521,736千円増加し、投資活動により119,645千円減少し、財務活動により65,013千円減少しました。その結果、現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、337,077千円増加となり、当連結会計年度末には1,324,434千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果から増加した資金は、521,736千円となり、前連結会計年度との比較では195,339千円の減少となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益の減少105,358千円、有形固定資産除却損の増加25,420千円、仕入債務の増減額の減少95,758千円、長期預り保証金の増減額の減少10,105千円、未払消費税等の増減額の減少14,765千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、119,645千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であり、前連結会計年度との比較では107,522千円の支出の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、65,013千円となりました。これは主に配当金の支払額であり、前連結会計年度との比較では、長期借入金の返済による支出がなくなったことにより、630,292千円の支出の減少となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループにおきましては、不動産賃貸事業は、安定した賃料収入を見込んでおります。食堂・飲食事業は、安定して利益を計上できるよう更なる原価管理の徹底と業務の効率化に取り組んでまいります。売店事業は、自社ブランドを使った商品開発を進め、劇場内及び劇場外への商品供給による販路の拡大にも取り組んでまいります。

なお、2013年春にオープンした劇場歌舞伎座も6年を経過し、場内設備の更新及び建物全体の設備機器保全等の設備投資、諸経費を当連結会計年度以降も計画しています。

このような状況を踏まえ、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高は、不動産賃貸事業1,916百万円、食堂・飲食事業766百万円、売店事業1,219百万円の合計3,901百万円(前期比0.9%増)、営業利益については323百万円(前期比20.7%減)、経常利益については351百万円(前期比20.0%減)となり、劇場内設備の更新に伴う有形固定資産除却損13百万円の特別損失を見込んだことにより、親会社株主に帰属する当期純利益については231百万円(前期比17.9%減)となる見通しであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)については、今後も制度動向等を注視して適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	987,356	1,324,434
受取手形及び売掛金	24,913	21,695
たな卸資産	32,745	35,647
繰延税金資産	16,131	15,506
その他	38,356	38,101
貸倒引当金	△272	△186
流動資産合計	1,099,232	1,435,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,516,436	12,578,903
減価償却累計額	△2,726,768	△3,177,471
建物及び構築物(純額)	9,789,668	9,401,431
機械装置及び運搬具	238,895	240,111
減価償却累計額	△120,143	△143,253
機械装置及び運搬具(純額)	118,751	96,858
工具、器具及び備品	273,596	276,256
減価償却累計額	△203,314	△211,584
工具、器具及び備品(純額)	70,281	64,672
土地	6,238,098	6,238,098
リース資産	27,633	27,633
減価償却累計額	△22,644	△27,249
リース資産(純額)	4,989	383
建設仮勘定	-	26,719
有形固定資産合計	16,221,788	15,828,164
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	167	109
施設利用権	10,818	9,728
ソフトウェア	2,280	2,700
無形固定資産合計	2,626,566	2,625,838
投資その他の資産		
投資有価証券	7,479,955	5,671,546
長期前払費用	477,080	459,050
その他	91,411	88,702
貸倒引当金	△2,694	△0
投資その他の資産合計	8,045,754	6,219,299
固定資産合計	26,894,109	24,673,301
資産合計	27,993,342	26,108,502

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	231,954	165,035
未払金	69,339	92,967
未払費用	13,207	15,180
未払法人税等	55,705	42,826
未払消費税等	22,498	10,492
前受金	402,518	403,659
賞与引当金	21,557	21,558
その他	16,680	12,500
流動負債合計	833,461	764,218
固定負債		
長期末払金	115,770	115,770
長期前受金	12,907,209	12,614,399
繰延税金負債	1,661,126	1,170,243
退職給付に係る負債	64,591	65,838
長期預り保証金	86,046	86,213
その他	402	-
固定負債合計	14,835,147	14,052,465
負債合計	15,668,608	14,816,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	3,935,744	4,156,654
自己株式	△296,314	△296,658
株主資本合計	9,261,281	9,481,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,063,452	1,809,971
その他の包括利益累計額合計	3,063,452	1,809,971
純資産合計	12,324,733	11,291,818
負債純資産合計	27,993,342	26,108,502

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
売上高	3,999,641	3,864,939
売上原価	2,954,616	2,898,888
売上総利益	1,045,024	966,051
販売費及び一般管理費		
人件費	351,683	354,108
賞与引当金繰入額	12,359	11,941
退職給付費用	7,408	9,123
租税公課	32,654	33,664
減価償却費	6,733	5,940
その他の経費	140,397	144,084
販売費及び一般管理費合計	551,236	558,863
営業利益	493,788	407,187
営業外収益		
受取利息	34	37
受取配当金	22,448	22,511
雑収入	11,608	11,766
営業外収益合計	34,091	34,315
営業外費用		
支払利息	4,798	-
有形固定資産除却損	2,035	2,447
雑損失	2,026	385
営業外費用合計	8,860	2,833
経常利益	519,019	438,670
特別損失		
有形固定資産除却損	-	25,008
特別損失合計	-	25,008
税金等調整前当期純利益	519,019	413,661
法人税、住民税及び事業税	72,645	67,564
法人税等調整額	88,448	64,670
法人税等合計	161,094	132,235
当期純利益	357,925	281,425
親会社株主に帰属する当期純利益	357,925	281,425

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
当期純利益	357,925	281,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	730,493	△1,253,480
その他の包括利益合計	730,493	△1,253,480
包括利益	1,088,419	△972,054
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,088,419	△972,054

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,256,671	3,638,338	△291,630	8,968,559	2,332,958	2,332,958	11,301,517
当期変動額								
剰余金の配当			△60,519		△60,519			△60,519
親会社株主に帰属する当期純利益			357,925		357,925			357,925
自己株式の取得				△4,683	△4,683			△4,683
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						730,493	730,493	730,493
当期変動額合計	-	-	297,405	△4,683	292,721	730,493	730,493	1,023,215
当期末残高	2,365,180	3,256,671	3,935,744	△296,314	9,261,281	3,063,452	3,063,452	12,324,733

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,256,671	3,935,744	△296,314	9,261,281	3,063,452	3,063,452	12,324,733
当期変動額								
剰余金の配当			△60,515		△60,515			△60,515
親会社株主に帰属する当期純利益			281,425		281,425			281,425
自己株式の取得				△344	△344			△344
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,253,480	△1,253,480	△1,253,480
当期変動額合計	-	-	220,910	△344	220,566	△1,253,480	△1,253,480	△1,032,914
当期末残高	2,365,180	3,256,671	4,156,654	△296,658	9,481,847	1,809,971	1,809,971	11,291,818

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	519,019	413,661
減価償却費	496,961	496,796
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6	△2,780
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,297	1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,772	1,246
受取利息及び受取配当金	△22,483	△22,549
支払利息	4,798	-
有形固定資産除却損	2,035	27,455
売上債権の増減額(△は増加)	△1,778	3,217
たな卸資産の増減額(△は増加)	726	△2,901
仕入債務の増減額(△は減少)	28,838	△66,919
長期前受金の増減額(△は減少)	△292,809	△292,809
長期預り保証金の増減額(△は減少)	10,272	167
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,758	△12,006
その他	19,473	33,834
小計	776,295	576,414
利息及び配当金の受取額	22,483	22,549
利息の支払額	△4,816	-
法人税等の支払額	△76,886	△77,226
営業活動によるキャッシュ・フロー	717,076	521,736
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,688	△109,222
有形固定資産の除却による支出	△433	△8,330
無形固定資産の取得による支出	-	△2,092
その他	1,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,122	△119,645
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△626,000	-
自己株式の取得による支出	△4,683	△344
リース債務の返済による支出	△4,835	△4,835
配当金の支払額	△59,827	△59,835
その他	40	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△695,306	△65,013
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,647	337,077
現金及び現金同等物の期首残高	977,708	987,356
現金及び現金同等物の期末残高	987,356	1,324,434

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「不動産賃貸事業」、「食堂・飲食事業」及び「売店事業」を営んでおり、これを当社グループの報告セグメントとしております。

「不動産賃貸事業」は、土地及び店舗等の賃貸を行っております。

「食堂・飲食事業」は、食堂・飲食店舗の運営を行っております。

「売店事業」は、土産物などの販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	不動産賃貸 事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,909,115	766,548	1,323,977	3,999,641	—	3,999,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	179,896	828	1,168	181,893	△181,893	—
計	2,089,011	767,376	1,325,146	4,181,534	△181,893	3,999,641
セグメント利益	816,525	30,438	135,466	982,430	△488,641	493,788
セグメント資産	19,130,416	48,125	86,219	19,264,761	8,728,580	27,993,342
その他の項目						
減価償却費	480,467	1,881	7,878	490,227	6,733	496,961
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,207	1,491	—	9,699	296	9,996

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△488,641千円は、セグメント間取引消去△19,140千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△469,500千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額8,728,580千円の主なもの、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	不動産賃貸 事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,901,272	758,366	1,205,300	3,864,939	—	3,864,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高	174,726	668	979	176,374	△176,374	—
計	2,075,999	759,034	1,206,280	4,041,314	△176,374	3,864,939
セグメント利益	762,727	25,900	116,381	905,010	△497,822	407,187
セグメント資産	18,723,401	49,212	83,628	18,856,242	7,252,260	26,108,502
その他の項目						
減価償却費	482,028	2,508	6,318	490,855	5,940	496,796
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	86,316	4,061	1,785	92,163	1,758	93,921

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△497,822千円は、セグメント間取引消去△18,845千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△478,977千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額7,252,260千円の主なもの、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
K S ビルキャピタル特定目的会社	719,331	不動産賃貸事業
松竹株式会社	945,933	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
K S ビルキャピタル特定目的会社	719,331	不動産賃貸事業
松竹株式会社	922,904	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり純資産額	1,018円31銭	932円97銭
1株当たり当期純利益	29円57銭	23円25銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	357,925	281,425
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	357,925	281,425
普通株式の期中平均株式数(株)	12,103,463	12,103,075

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	12,324,733	11,291,818
普通株式に係る純資産額(千円)	12,324,733	11,291,818
普通株式の発行済株式数(株)	12,170,000	12,170,000
普通株式の自己株式数(株)	66,877	66,937
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	12,103,123	12,103,063

(重要な後発事象)

該当事項はありません。